

目次

■ 巻頭言

- ・教育と研究の両輪で新時代の先端を走る—知的財産教育協会と知的財産研究所との合併に際し—

一般財団法人知的財産研究教育財団 会長 東京大学名誉教授 中山 信弘 02

■ 特別寄稿

- ・ライセンス契約の終了における紛争予防～契約締結の際に終わることを考える必要性～

長島・大野・常松法律事務所 弁護士 墳崎 隆之 04

■ 重要知財判例評釈

- ・(第5回) 標準規格必須特許権に関して、FRAND宣言のされた特許権に基づく損害賠償請求権の行使について、FRAND条件でのライセンス料相当額を超える部分では権利の濫用に当たるが、FRAND条件でのライセンス料相当額の範囲内では権利の濫用に当たらないと判断され、また、FRAND宣言のされた特許権に基づく差止請求権の行使について、権利の濫用に当たり許されないとされた事例〔アップル対サムソン iPhone 事件〕

知財高裁特別部 平成26年5月16日判決(平成25年ネ第10043号債務不存在確認請求控訴事件) 同平成26年5月16日決定(平成25年ラ第10007号、第10008号特許権仮処分命令申立却下決定に対する抗告申立事件) 弁護士 飯村 敏明 10

■ Column 知財の国際舞台から

- ・(Vol.9) このコラムは誰が書いたの?

WIPO PCT 国際協力部部長 夏目 健一郎 18

■ 企業から大学に来てわかったこと

- ・(その5) 独占的通常実施許諾について

国立大学法人北海道大学 産学・地域協働推進機構
特任教授・弁護士・一級知的財産管理技能士(特許専門業務) 寺内 伊久郎 20

■ コラム「一期一会」

- ・(第17回) CAFC、米国弁理士の出願業務には秘匿特権を認めたものの、侵害や無効鑑定には秘匿特権を認めず、日本弁理士の秘匿特権にも重大な影響を与える恐れあり

米国特許弁護士 服部 健一 24

■ フリーコンテンツ時代の情報リテラシー

- ・(Vol.4) コンピューター、それともコンピュータ?

東京理科大学大学院イノベーション研究科教授 宮武 久佳 29

■ 知財の資格をビジネスに活かす!～音楽プロデューサーの現場から～

- ・(第4回) 犬は吠えるがデジタルは進む

音楽プロデューサー 山口 哲一 30

■ 実践!交渉学

- ・(第1回)「交渉学ってなに?」～交渉学の活用場面～アークス総合法律事務所/Arcus Partners. パートナー弁護士 松木 俊明 34

■ 知財世界の醍醐味

- ・(Vol.1) さばぶぐ加工事件

水産会社勤務、一級知財技能士(特許専門業務)・弁理士 半蔵門伝次郎 38

■ 投稿論文

- ・食品業界の知的財産戦略に関する事例研究および戦略モデル

二級知的財産管理技能士(管理業務)、AIPE 認定知的財産アナリスト(特許) 中村 幸彦
金沢工業大学大学院 イノベーションマネジメント研究科 加藤 浩一郎 40

■ 知的財産と公証制度

- ・(第1回) 公証制度とは～概要と知的財産との関わりについて～

知財技能士 公証制度活用研究会 宮澤・伊東 52

■ 中小企業のための知財関連情報

- ・近畿経済産業局特許室及び平成28年度特許室実施事業のご紹介

経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部 産業技術課 特許室 特許室長 牧 隆志 58

- ・都内中小企業への知的財産支援について

東京都知的財産総合センター 所長 波多江 重人 62

■ 知財関連省庁からのお知らせ

- ・営業秘密侵害品に係る関税法改正～「輸出入してはならない貨物」への営業秘密侵害品の追加～

財務省関税局業務課知的財産調査室 上席調査官 牧野 宏司 67

- ・知的財産教育協会からのお知らせ 70

- ・バックナンバーのご案内 77

(AD Index) デジタルハリウッド大学院 表2/株式会社アップロード 17/東京コンテンツプロデューサーズ・ラボ 33/ランダム IP 合同会社 37/株式会社C&R リーガル・エージェンシー社 57/株式会社パテントテック社 75/株式会社レイテック 75/吉備国際大学 76/K.I.T.虎ノ門大学院 表3